

令和元年 静岡市・駿河区の交通事故発生状況



凡例

この統計表に用いている用語の意味等は次のとおりです。

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定されている道路上において、車両、路面電車、列車(軌道車)の交通によって起こされた死亡又は負傷を伴った事故(人身事故)をいう。
- 2 「死亡」とは、交通事故の発生後24時間以内に死亡したものをいう。
- 3 「二輪車事故」欄は、道路交通法上の自動二輪車及び原動機付自転車が、第1、第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である。
- 4 「歩行者事故」「自転車事故」欄は、歩行者及び自転車が第1、第2及び第3以下の当事者となった人身事故の件数と、その(歩行者、自転車)死傷者数である。
- 5 「幼児・園児事故」「小学生事故」「中学生事故」「高校生事故」「高齢者事故」欄は、幼児・園児、小学生、中学生、高校生、高齢者(65歳以上の者)が第1、第2及び第3以下の当事者(同乗者を含む)となった人身事故件数と、その(幼児・園児、小学生、中学生、高校生、高齢者)死傷者数である。
- 6 「高齢ドライバー」「若者起因」欄は、各当事者が原動機付自転車以上の車両を運転し、第1当事者となった人身事故件数と、その事故から生じた全死傷者数である。なお、「ヤング」とは16歳～24歳、「若者」とは16歳～29歳、「高齢者」とは65歳以上の者をいう。

※同種のものの相互の事故は、件数を1とした(例えば二輪車対二輪車事故を1件)

目次

1	静岡市の交通事故		3	駿河区の交通事故発生状況	
(1)	発生状況	1		人身・死亡事故発生状況	4
(2)	過去10年間の推移	1		幼児・園児事故	5
(3)	月別	1		小学生事故	6
(4)	曜日別	2		中学生事故	7
(5)	時間別	2		高校生事故	8
(6)	どんな事故が起きているか	2		大学生事故	9
				高齢者事故	10・11
				歩行者事故	12
				自転車事故	13
				二輪車事故	14
				交番別・人身事故発生状況	15
2	静岡市の各種事故				16
	各種事故の全体に占める構成率	3			

1 静岡市の交通事故

(1) 発生状況

区分	静岡市	葵区		駿河区		清水区	
		件数	構成率	件数	構成率	件数	構成率
件数 (増減数)	4,394 (-655)	1,461 (-250)	33.3%	1,540 (-228)	35.0%	1,393 (-177)	31.7%
死者 (増減数)	17 (4)	6 (4)	35.3%	6 (-1)	35.3%	5 (1)	29.4%
負傷者 (増減数)	5,309 (-849)	1,746 (-312)	32.9%	1,891 (-258)	35.6%	1,672 (-279)	31.5%

(2) 過去10年間の推移

区分		平成	令和								
		22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
静岡市	件数	6,810	6,801	6,726	6,514	6,088	5,717	5,537	5,379	5,049	4,394
	死者	20	31	31	29	14	30	21	20	13	17
	負傷者	8,235	8,226	8,266	7,975	7,363	7,075	6,851	6,546	6,158	5,309
葵区	件数	2,396	2,408	2,302	2,296	2,108	2,036	1,883	1,716	1,711	1,461
	死者	4	14	8	13	6	14	7	10	2	6
	負傷者	2,845	2,878	2,779	2,761	2,520	2,504	2,282	2,052	2,058	1,746
駿河区	件数	2,258	2,215	2,282	2,186	2,082	1,970	1,849	1,937	1,768	1,540
	死者	8	5	14	7	3	8	6	4	7	6
	負傷者	2,742	2,668	2,793	2,675	2,572	2,454	2,302	2,368	2,149	1,891
清水区	件数	2,156	2,178	2,142	2,032	1,898	1,711	1,805	1,726	1,570	1,393
	死者	8	12	9	9	5	8	8	6	4	5
	負傷者	2,648	2,680	2,694	2,539	2,271	2,117	2,267	2,126	1,951	1,672

(3) 月別

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
静岡市	360	333	366	355	386	360	362	338	317	396	373	448	4,394
葵区	126	108	126	98	123	115	108	107	98	134	142	176	1,461
駿河区	130	113	119	122	143	127	140	122	110	146	126	142	1,540
清水区	104	112	121	135	120	118	114	109	109	116	105	130	1,393

(4) 曜日別

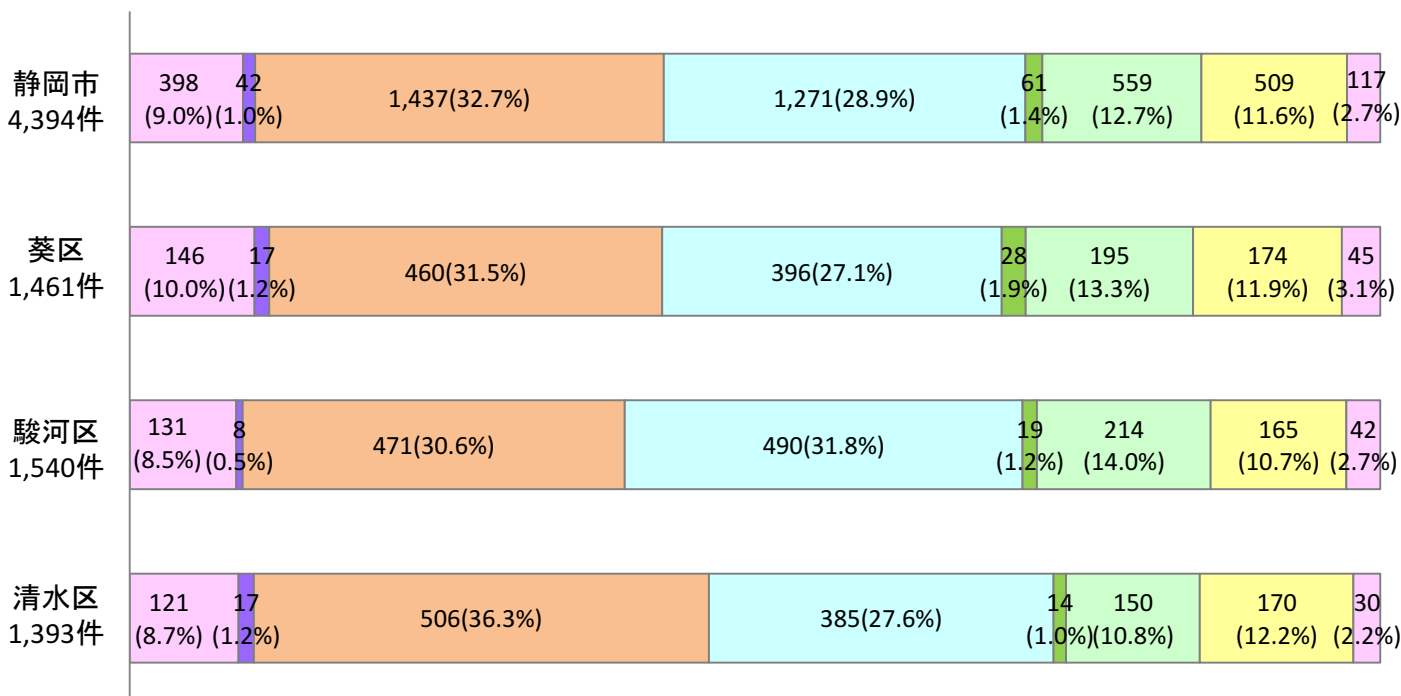
区分	日	月	火	水	木	金	土	合計	
件数	静岡市	439	660	689	636	668	735	567	4,394
	葵区	129	209	224	202	239	272	186	1,461
	駿河区	183	233	224	229	234	239	198	1,540
	清水区	127	218	241	205	195	224	183	1,393

(5) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計	
件数	静岡市	48	22	37	457	731	567	503	511	681	516	231	90	4,394
	葵区	20	9	13	149	246	176	167	170	236	167	75	33	1,461
	駿河区	13	7	14	136	274	189	185	186	238	188	83	27	1,540
	清水区	15	6	10	172	211	202	151	155	207	161	73	30	1,393

(6) どんな事故が起きているか(件数)

■ 人対車両 ■ 正面衝突 ■ 追突 ■ 出会い頭 ■ 追越等 ■ 右左折 ■ 車両相互その他 ■ 車両単独



2 静岡市の各種事故

各種事故の全体に占める構成率

	各種事故	静岡市												静岡県
		静岡市			葵区			駿河区			清水区			
		件数	構成率	前年比	件数	構成率	前年比	件数	構成率	前年比	件数	構成率	前年比	
		4,394件			1,461件			1,540件			1,393件			
1	死亡事故	17	0.4	4	6	0.4	4	6	0.4	-1	5	0.4	1	101
2	幼児・園児	77	1.8	2	27	1.8	3	37	2.4	7	13	0.9	-8	584
3	小学生	135	3.1	-16	50	3.4	-3	53	3.4	2	32	2.3	-15	825
4	中学生	68	1.5	-23	24	1.6	-9	26	1.7	-5	18	1.3	-9	452
5	高校生	197	4.5	-41	80	5.5	-10	66	4.3	-11	51	3.7	-20	1,268
6	高齢者	1,621	36.9	-148	573	39.2	-64	535	34.7	-42	513	36.8	-42	8,962
7	高齢ドライバー	987	22.5	-13	356	24.4		330	21.4	-3	301	21.6	-10	5,588
8	歩行者	406	9.2	-32	148	10.1	-8	134	8.7	-21	124	8.9	-3	2,040
9	自転車	1,030	23.4	-44	379	25.9	-33	391	25.4	14	260	18.7	-25	3,658
10	原付車	503	11.4	-64	177	12.1	-15	176	11.4	-39	150	10.8	-10	1,627
11	自二車	307	7.0	-8	108	7.4		109	7.1	-4	90	6.5	-4	1,368
12	ヤングドライバー	517	11.8	-49	152	10.4	-5	195	12.7	-26	170	12.2	-18	3,273
13	若者起因	843	19.2	-149	255	17.5	-24	313	20.3	-85	275	19.7	-40	5,292
14	初心者	140	3.2	14	43	2.9	2	55	3.6	10	42	3.0	2	881
15	無免許	2	0.1	-13			-5	1	0.1	-8	1	0.1		64
16	飲酒	9	0.2	-8	5	0.3	-1	4	0.3				-7	87
17	交差点	1,854	42.2	-177	616	42.2	-125	687	44.6	-20	551	39.6	-32	9,761

人身・死亡事故発生状況

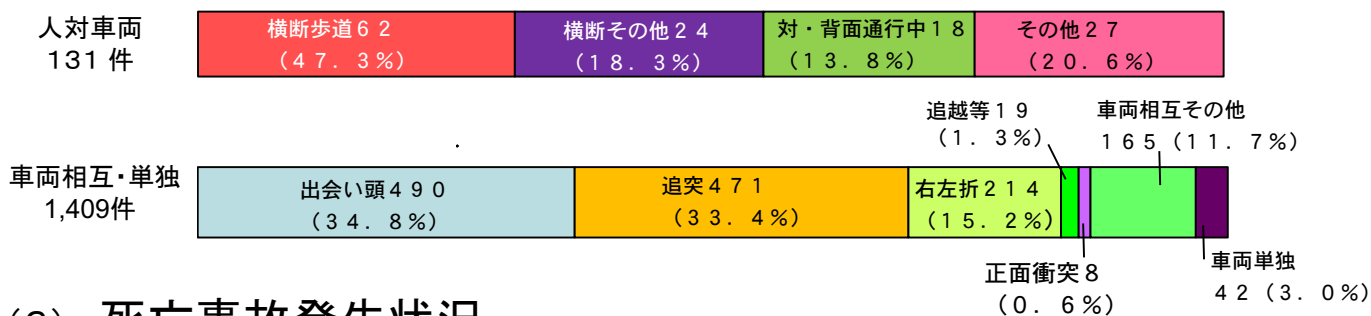
(1) 発生状況

件数	死者	負傷者
前年比	前年比	前年比
1,540	6	1,891
-228	-1	-258

交通事故の特徴

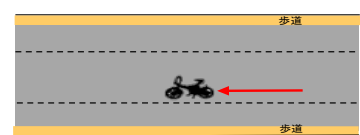
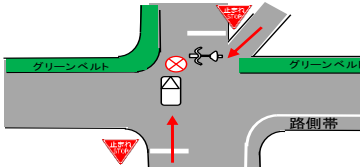
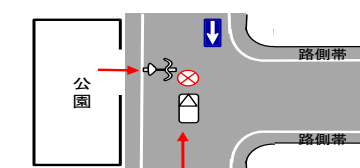
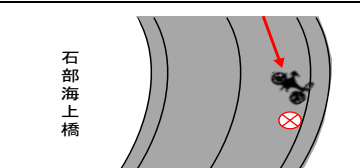
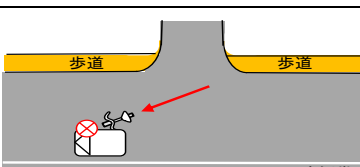
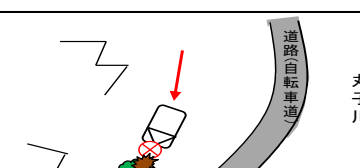
- ★件数、死者、負傷者ともに減少
- ★6件の死亡事故のうち4人が高齢者
3件が高齢自転車乗用中

(2) どんな事故が起きているのか (件数%)



(3) 死亡事故発生状況

■ 高齢者死者

	発生日時	発生場所	形態	死者	状況
1	1月上旬 3:00ころ (晴)	駿河区新川 (県)静岡環状線	自二(単独) 転倒	40歳代 男性	
2	4月上旬 8:00ころ (晴)	駿河区中原 市道	普乗 × 自転車 普乗と自転車が衝突	70歳代 女性	
3	6月下旬 11:30ころ (晴)	駿河区みずほ 市道	普乗 × 自転車 普乗と自転車が衝突	70歳代 男性	
4	9月上旬 3:00ころ (晴)	駿河区石部 (県)静岡焼津線	大自二 欄干に衝突	30歳代 男性	
5	10月下旬 15:00ころ (晴)	駿河区曲金 池田街道	自転車 × 普乗 自転車と普乗が衝突	80歳代 男性	
6	12月中旬 13:00ころ (晴)	駿河区丸子 駐車場内	普乗(単独) 街路樹に衝突	80歳代 男性	

幼児・園児事故

幼児・園児が関係した人身事故件数と、その事故から生じた幼児・園児の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	幼児		園児		合計	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
件数	23	1	14	6	37	7
死者	0	0	0	0	0	0
負傷者	25	0	15	7	40	7

ポイント

- ★負傷者の約9割が自動車同乗中
- ★14時～16時台に事故増加

(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	4		8	2	2	1	6	3	5	1	3	2	37
死者													
負傷者	4		9	2	3	1	7	3	5	1	3	2	40

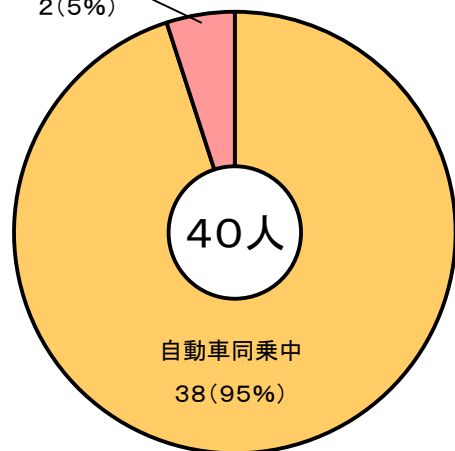
(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				2	5	6	2	9	8	2	3		37

(4) どんな事故でケガをしているか (負傷者数(%))

自転車同乗中

2(5%)



<保護者のみなさん>

自転車同乗中 の注意点



※あなたの運転次第で、お子さんが大怪我をする危険性があります。ご自身の運転を見直し、安全運転に努めて下さい。

- ・ヘルメットを着用
- ・子供から目を離さない
- ・交通ルールを正しく守る



万が一の時に備え

自転車保険に加入しましょう

幼児・園児の交通事故の約9割が**自動車同乗中**におきています！！

<チャイルドシート>



- 使用目安 ●
- 1～4歳頃
- 体重9～18kg以下

<ジュニアシート>



- 使用目安 ●
- 4～10歳頃
- 体重15～36kg以下

シートベルトの**適合身長**は約**140cm**です。適合身長になるまでチャイルドシート・ジュニアシートを使用しましょう。



小学生事故

小学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた小学生の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	小学生	
	件数	前年比
件数	53	2
死者	0	0
負傷者	58	4

ポイント

★14時～18時に多発

★自動車同乗中の事故が約6割



【4年生自転車交通教室】

(2) 月別

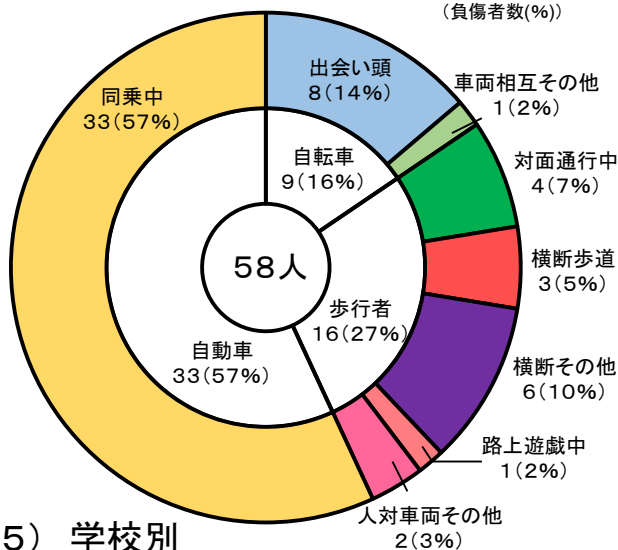
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	2	1	2	6	5	4	7		6	5	3	12	53
死者													
負傷者	2	1	3	6	5	4	8		7	5	3	14	58

(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				3	1	7	6	20	11	4	1		53

(4) どんな事故でケガをしているか

(負傷者数(%))



交通事故に遭わないために



自転車に乗るとき..

- ◎ヘルメットをかぶる
- ◎曲がり角や見通しの悪い所では必ず止まる

歩いているとき..

- ◎飛び出しをしない
- ◎横断歩道をわたる
- ◎道路でふざけない



～ルールを守って安全に!～

(5) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての小学生の人数

区分	当事者数	死者	負傷者
	前年比	前年比	前年比
大里西	6 4		6 4
大里東	2 -1		2 -1
大谷			
久能			
東源台	3 3		3 3
中島	2 1		2 1
中田	4 -1		4 -1
南部	4 2		4 2

区分	当事者数	死者	負傷者
	前年比	前年比	前年比
西豊田	1 -2		1 -2
東豊田	3 1		3 1
富士見	1 -2		1 -2
宮竹			-3 -3
森下	1		1
長田北			-1 -1
長田西	1 -4		1 -4
長田東	4		4

区分	当事者数	死者	負傷者
	前年比	前年比	前年比
長田南	2		2
川原	6 5		6 5
朝鮮			
特別支援校			
管外校	18 2		18 2
合計	58 4		58 4

中学生事故

中学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた中学生の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	中学生	
	件数	前年比
件数	26	-5
死者	0	0
負傷者	24	-6

ポイント

- ★中学生事故の半数以上が自転車事故
- ★14～16時の発生が多い



【参加型交通安全教室】

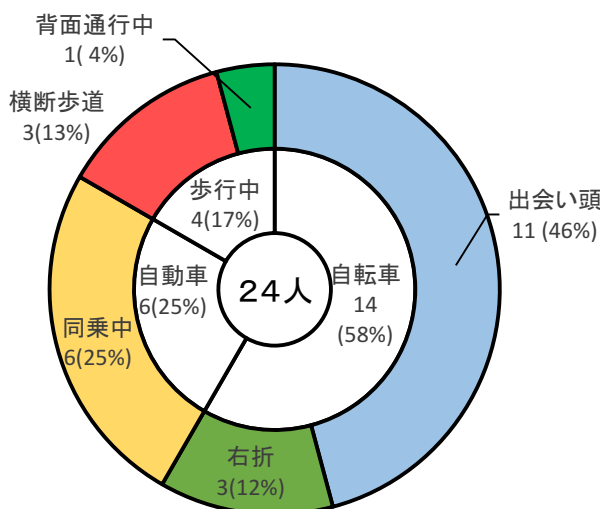
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	1	3	1	3	3	2	2	1	1	2	2	5	26
死者													
負傷者	1	3	1	3	2	2	1	1	1	2	2	5	24

(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数				4		1	4	9	4	4			26

(4) どんな事故でケガをしているか (負傷者数%)



(5) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての中学生の人数

区分	当事者数		死者		負傷者	
	前年比		前年比		前年比	
大里	5				5	
	1				1	
高松	3				2	
	2				1	
豊田						
東豊田		-4				-3
南	4				4	
	2				2	
中島						
長田西	1				1	
	-3				-3	
長田南	2				2	
	1				1	
城山	1				1	
	1				1	
静岡聖光学院	1				1	
	1				1	
城南静岡	1				1	
	1				1	
朝鮮						
特別支援学校	2				2	
	2				2	
管外校	6				5	
	-11				-10	
合計	26				24	
	-7				-6	

自転車も加害者になることが...

自転車は『車両』の仲間、『運転者』の意識を持とう！

並進走行×

一時不停止×

※法令違反をして事故を起こすと、刑事上・民事上・道義上の責任が問われます。



万が一交通事故に遭ってしまったら...



- けが人の救護 救急車 119
- 警察への届出 警察 110
- 危険防止の措置 安全な場所に避難
- 保護者や学校への連絡

高校生事故

高校生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高校生の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	高校生	
	件数	前年比
件数	66	-11
死者	0	0
負傷者	61	-9



通学時間帯における
自転車利用者に対する声掛け活動

ポイント

★自転車乗用中の**出会い頭事故**が多い

★高校生事故全体のうち
登下校時の交通事故が約6割

(2) 月別

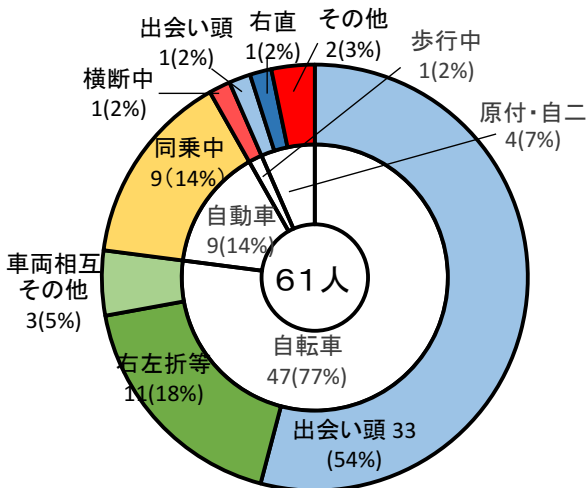
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	5	4	2	2	10	10	4	6	3	11	4	5	66
死者													
負傷者	5	3	2	2	9	10	4	6	2	9	4	5	61

(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数				15	10	6	6	4	13	5	7		66

(4) どんな事故でケガをしているか

(負傷者数(%))



(5) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高校生の人数

※定時制を含む

区分	当事者数	死者	負傷者
	前年比	前年比	前年比
駿河総合	10		9
	1		1
静岡女子	1		
	-4		-5
城南静岡	9		9
	2		3
静岡聖光学院			
特別支援学校			
管外校	46		43
	-11		-8
合計	66		61
	-12		-9

止まれ

自転車乗用中の一時停止場所での交通事故が圧倒的に多いです



自転車も必ず**止まる**

もし交通事故を起こしてしまったら・・・

相手に怪我を負わせてしまった場合や死亡させてしまった場合、大きな責任を負わなければなりません。

刑事上の責任

懲役・禁固・罰金

民事上の責任

物や人に対する賠償

道義的責任

被害者への見舞・償い



楽しい高校生活を過ごすために、**周りの人への思いやり**を忘れず、**交通ルールとマナー**をしっかり守りましょう。

大学生事故

大学生が関係した人身事故件数と、その事故から生じた大学生の死傷者数である
大学生事故には大学院・短大・専修学校及び各種学校に通学する学生も含む

(1) 発生状況

区分	大学生	
	件数	前年比
件数	145	13
死者	0	0
負傷者	111	6

ポイント

- ★ 8時～10時の通学時間帯に多発
- ★ 約6割が交差点で発生
(信号機のない交差点が4割)
- ★ 安全不確認による事故が約半数

二輪車



【二輪車の特性】

- ・見落とされやすい
- ・視野が狭くなる

○ヘルメットの正しい着用！

○十分な車間距離をとり、
一時停止・安全確認を確実に！

二輪車・自転車事故に注意

自転車



○車両としての自覚を持つ！

○時間に余裕を持った運転を！

(2) 月別

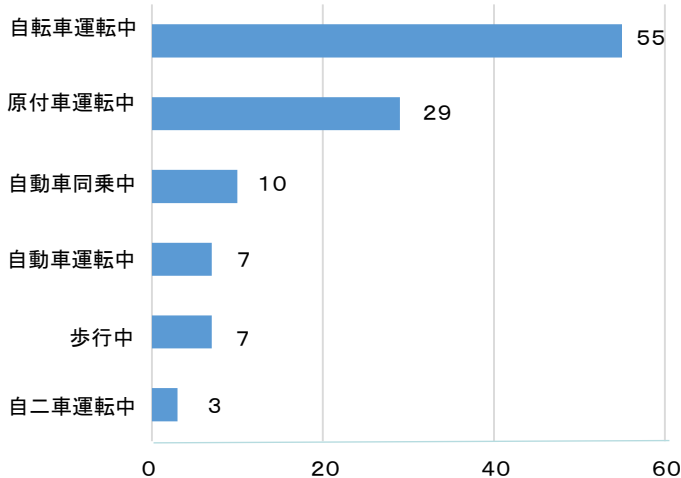
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	16	10	7	14	8	8	19	8	6	19	13	17	145
死者													
負傷者	10	7	5	10	8	7	16	6	4	15	9	14	111

(3) 時間別

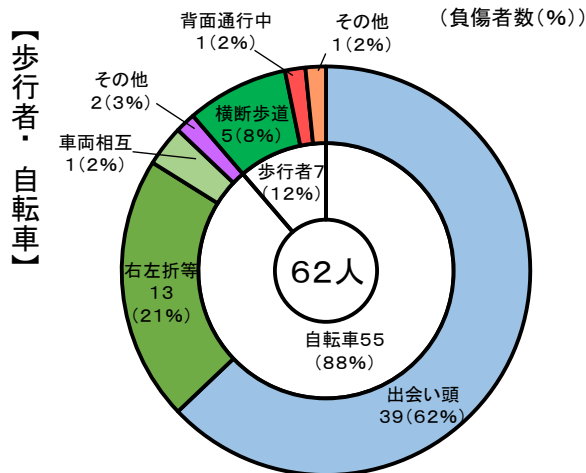
区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数	2		2	4	36	16	18	12	28	13	10	4	145

(4) 状態別

(負傷者数)



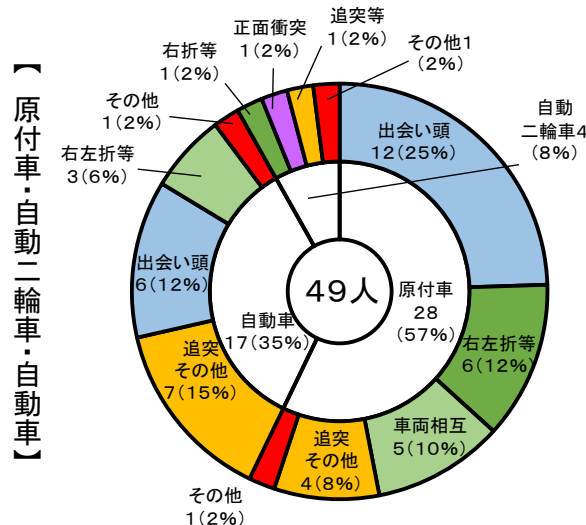
(5) どんな事故でケガをしているか



(6) 学校別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらず
その事故に関わった全ての大学生の人数

区分	学校	当事者数		死者		負傷者	
		前年比		前年比		前年比	
大学生・専門学校等	静岡県立	11	4			9	2
	静岡	54	11			36	2
	静岡英和学院		-7				-5
	常葉大学 (草薙キャンパス)	8	-1			9	
	その他	80	1			57	7
	合計		153	8			111



高齢者事故

※1高齢者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた高齢者の死傷者数である

※2高齢ドライバーが第1当事者となった人身事故件数とその事故から生じた全死傷者数である

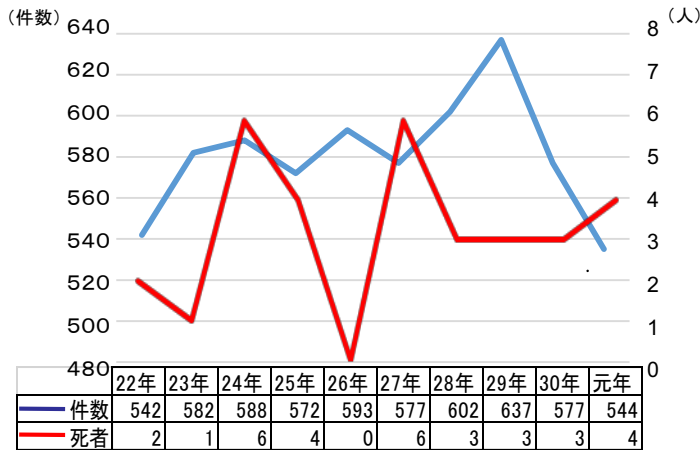
(1) 発生状況

区分	高齢者※1		高齢ドライバー※2	
	件数	前年比	件数	前年比
件数	535	-42	330	-3
死者	4	1	1	0
負傷者	304	-44	390	-10

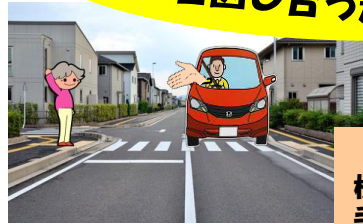
ポイント

- ★ 死者が4人と昨年より1人増加
- ★ 10～12時の事故が多発
- ★ 横断歩道横断中の事故が増加

(2) 過去10年間の推移



「手で合図し合う運動」



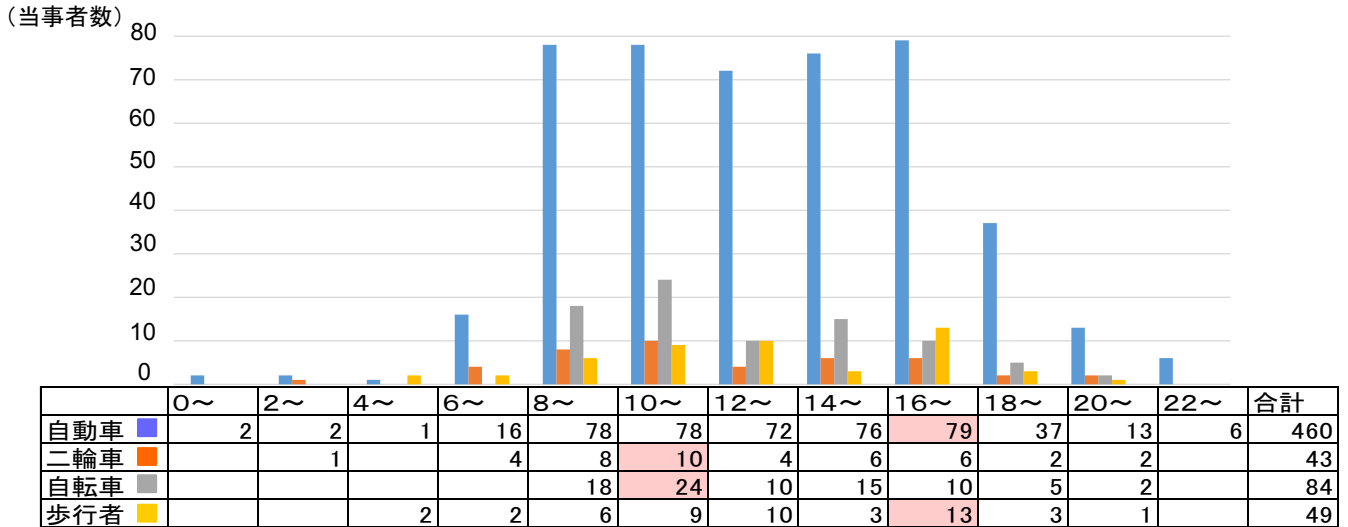
「歩行者ファースト」
横断の際は、
手を挙げて運転手に
意思表示しましょう!

(3) 月別

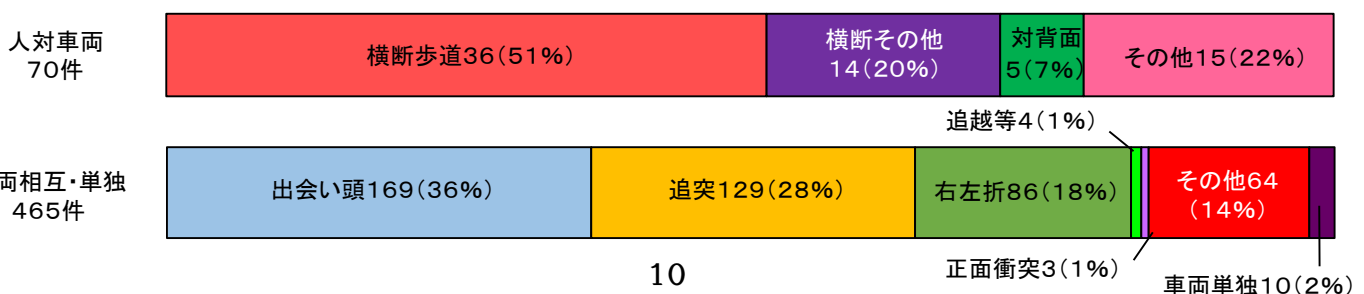
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	54	44	38	38	55	41	46	40	41	48	43	47	535
死者				1		1				1		1	4
負傷者	26	28	21	22	30	23	29	22	23	32	24	24	304

(4) 時間別

※当事者数とは、ケガの有無に関わらずその事故関わった全ての高齢者の人数



(5) どんな事故が起きているか

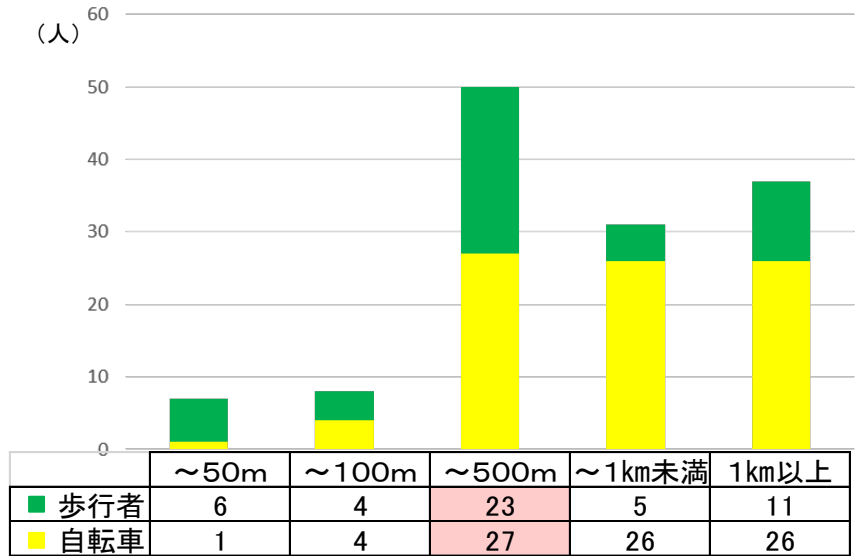


(6) 違反別(第1当事者)

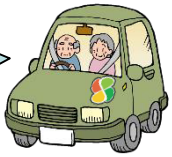
区 分		件 数	
車 両 等	信 号 無 視	18	
	優 先 通 行	3	
	交 差 点 安 全 義 務 違 反	14	
	歩 行 者 妨 害	23	
	横 断 自 転 車	7	
	徐 行 (交 差 点)	7	
	一 時 不 停 止	13	
	安 全 運 転 義 務	ハ ン ド ル 操 作	1
		ブ レ ー キ 操 作	24
		漫 然 運 転	25
		脇 見 運 転	26
		動 静 不 注 視	27
		安 全 不 確 認	140
		安 全 速 度	1
そ の 他	2		
そ の 他	7		
歩 行 者	信 号 無 視	1	
合 計		339	

(7) 状態別と自宅からの距離 (当事者数)

※当事者とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数



高齢ドライバーは安全不確認による交通事故が多発！
安全確認は目的を持って意識して見る！



(8) 年齢・状態別 (当事者数)

※当事者とは、ケガの有無に関わらずその事故に関わった全ての高齢者の人数

区 分	歩行者	自転車	二輪車	自動車	同乗中	合計
65~69歳	8	19	17	134	9	187
70~74歳	14	22	11	123	12	182
75~79歳	13	16	12	91	14	146
80~84歳	9	19	2	50	6	86
85~89歳	4	6	0	15	1	26
90歳~	1	2	1	2	3	9
合計	49	84	43	415	45	636

横断を始める前はよく見るが
渡りだしたら もう見ない



交差点 青色だから 安全だ
さあ渡ろう!

横断のポイント

高齢者事故は横断後半が多いです！



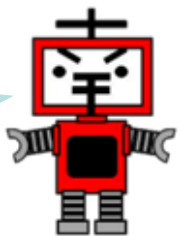
① 視線を前にして
車や自転車を
見落とさない！



② 身体を動かして
安全確認



③ 横断中も
視線を前にして
安全確認



高齢自転車 事故多発！

	高齢自転車	前年比
件数	84	-1
死者数	3	1
負傷者数	81	3

駿河区
R元年中

高齢自転車事故件数
県内ワースト2位！

約6割が出会い頭事故

信号機のない交差点での事故が多い

右側通行

無意識に危険な運転を
していませんか？

一時停止無視

車の直前直後からの横断

自転車事故は一時停止場所で多発！

一時停止場所では
自転車も必ず止まり、安全確認を
確実にいきましょう！
「止まる・見る・待つ」の励行を！

自転車安全利用五則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左端を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用

歩行者事故

歩行者が関係した人身事故件数と、その事故から生じた歩行者の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	歩行者	
	件数	前年比
件数	134	-21
死者	0	-2
負傷者	135	-22

ポイント

- ★ 横断歩道上での事故が増加 (前年比+10)
- ★ 道路横断中の事故が約6割
- ★ 夕暮れ時から夜間に事故が多発



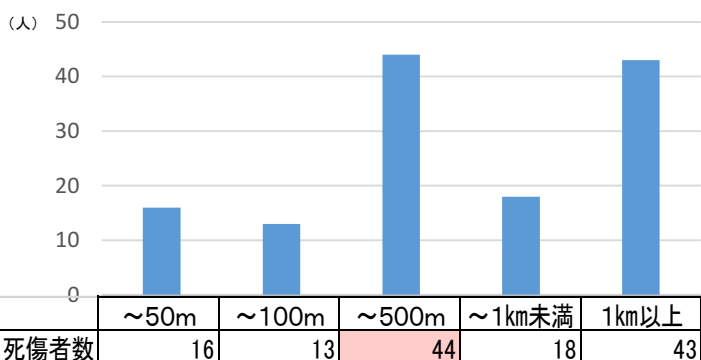
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	13	12	6	10	12	5	7	7	5	20	17	20	134
死者													
負傷者	13	13	6	10	12	5	7	7	5	21	17	19	135

(3) 時間別

区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	4		3	6	12	13	15	16	34	21	6	4	134

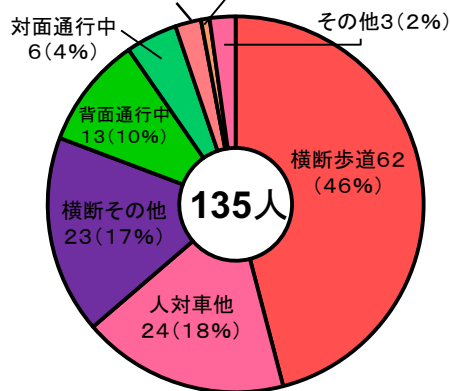
(4) 自宅からの距離



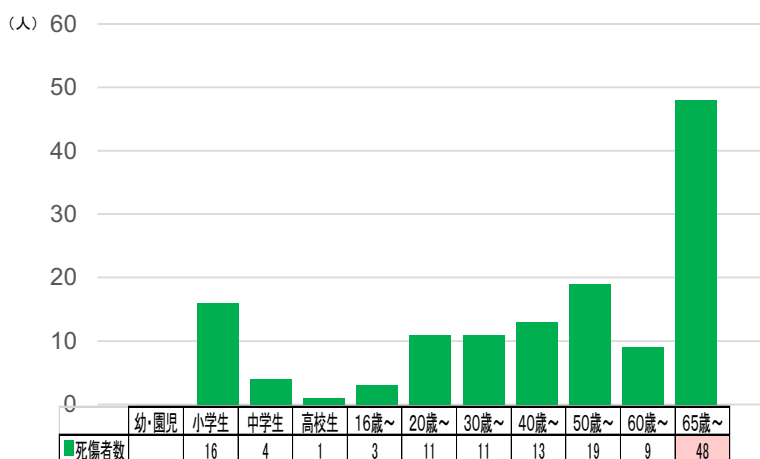
(調査不能:1)

(5) どんな事故でケガをしているか

路上遊戯中・横断歩道付近 (死傷者数(%))
停止中・横臥3(2%) 1(1%)



(6) 年代別



ご存知ですか？

歩行者にも義務があります!

※場合によっては・・・
2万円以下の罰金又は料金の罰則を科される事があります

- ①横断歩道の利用 ※道路交通法 12条・13条より抜粋
- ②斜め横断の禁止
- ③直前直後横断の禁止
- ④横断禁止場所での横断の禁止



横断施設の利用・安全確認を忘れずに!

自転車事故

自転車が関係した人身事故件数と、その事故から生じた自転車の死傷者数である

(1) 発生状況

区分	自転車	
	件数	前年比
件数	391	14
死者	3	1
負傷者	382	13

ポイント

- ★ 交通死亡事故が3件発生
いずれも、交差点で発生
- ★ 40歳代の事故が増加
- ★ 自転車が第一当事者となる事故が増加



「自転車カルガモ作戦」街頭広報

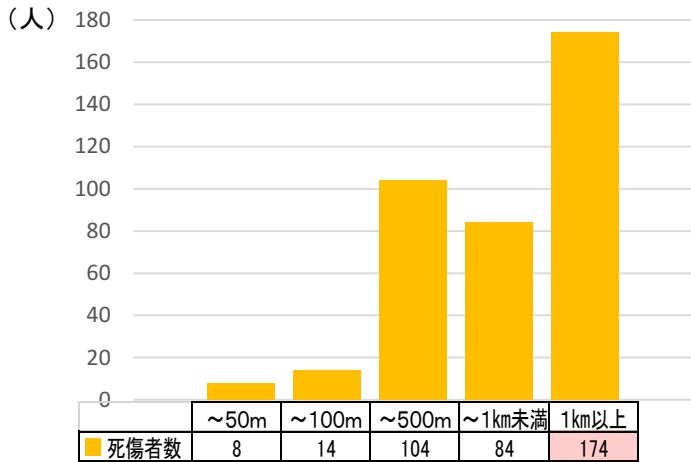
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	31	28	26	31	41	31	46	25	29	37	31	35	391
死者				1		1				1			3
負傷者	30	27	26	30	40	29	45	25	29	35	31	35	382

(3) 時間別

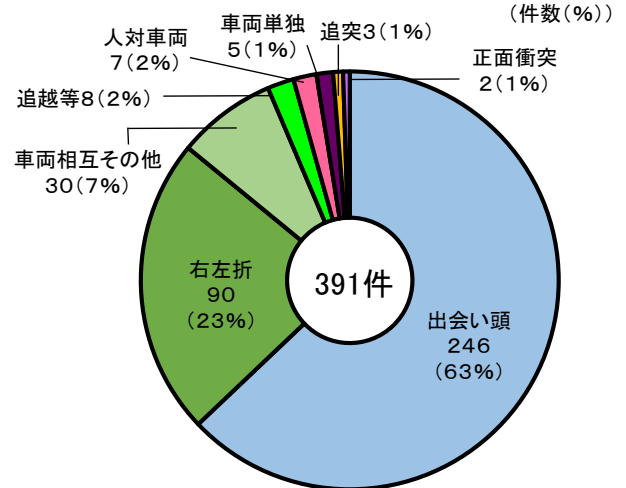
区分	0~	2~	4~	6~	8~	10~	12~	14~	16~	18~	20~	22~	合計
件数	2	1	3	35	91	51	43	46	58	43	15	3	391

(4) 自宅からの距離

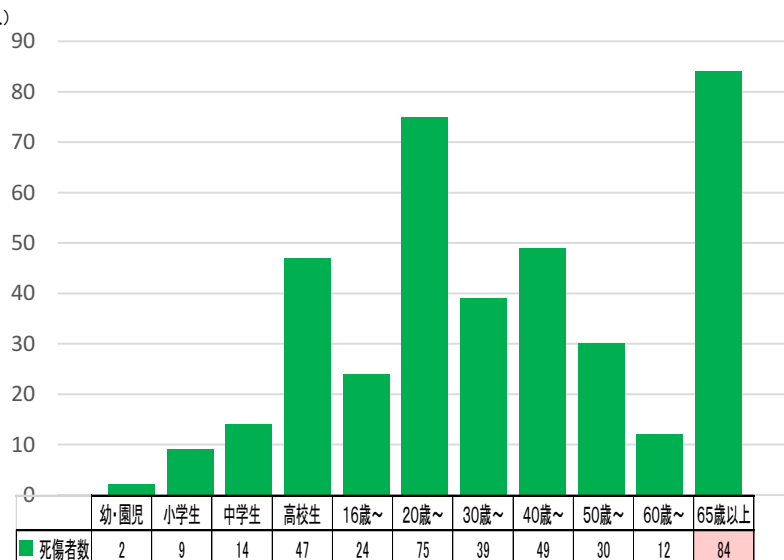


(調査不能:1)

(5) どんな事故が起きているか



(6) 年代別



(7) 自転車側の違反別(第1当事者)

区分	件数	構成率(%)	
			信号無視
通行区分	3	3.3	
交差点安全進行義務	2	2.2	
交差点徐行違反	3	3.3	
一時不停止	44	47.8	
安全運転義務	運転操作	1	1.1
	漫然運転	1	1.1
	脇見運転	5	5.4
	動静不注視	4	4.3
	安全不確認	21	22.8
	安全速度	1	1.1
	その他	1	1.1
合計	92	100.0	

二輪車事故

道路交通法上の自動二輪車及び原付自転車が、第1、第2当事者となった人身事故件数と、この事故から生じた全死傷者数である

※自二車と原付車が衝突する交通事故が発生しているため、二輪車事故は自二車と原付車の合計にはならない

(1) 発生状況

区分	二輪車					
			自動二輪車		原付車	
	※	前年比		前年比		前年比
件数	284	-41	109	-4	176	-39
死者	2		2	1		-1
負傷者	300	-43	111	-12	190	-36

ポイント

- ★ 死亡事故2件発生
- ★ 20歳代の事故多発
- ★ 8～10時台が最多
- ★ 約7割が交差点とその付近で発生



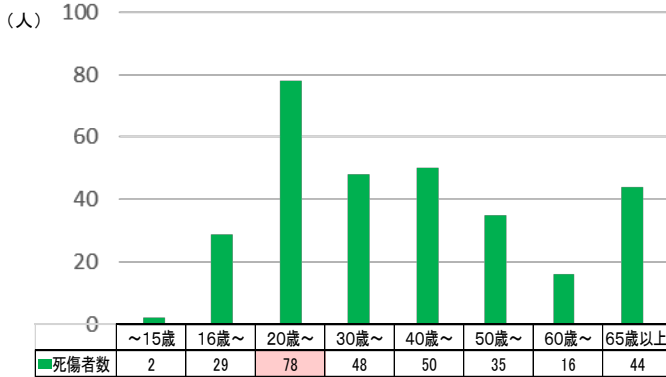
(2) 月別

区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件数	35	16	20	21	25	21	32	19	15	26	32	22	284
死者	1								1				2
負傷者	36	17	20	21	27	24	34	22	14	29	33	23	300

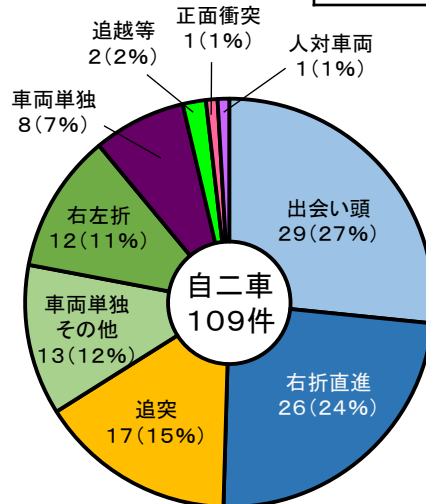
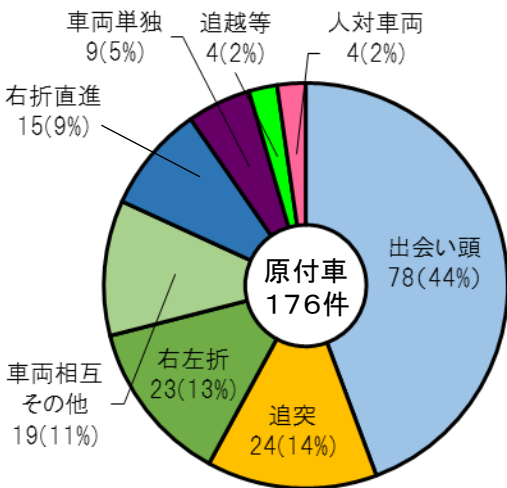
(3) 時間別

区分	0～	2～	4～	6～	8～	10～	12～	14～	16～	18～	20～	22～	合計
件数		4	4	38	50	31	26	24	40	40	20	7	284

(4) 年代別



(5) どんな事故が起きているか(件数%)



(6) 二輪車側の違反別(第1当事者)

区分	件数		構成率 (%)	
	自二車	原付車		
信号無視	2	5	6.9	
優先通行妨害	2	1	3.0	
交差点安全進行義務	2	3	4.9	
横断歩行者妨害	1	1	2.0	
一時不停止		5	4.9	
安全運転義務	運転操作	8	4	11.9
	漫然運転	3	5	7.9
	脇見運転	2	8	9.9
	動静不注視	4	5	8.9
	安全不確認	9	25	33.7
	安全速度	2	1	3.0
その他	1	2	3.0	
合計	36	65	100.0	

交差点対向右折車に注意!



二輪車は車体が小さいため、車からは実際よりも遠くに見え、走行速度が遅いように感じます。

交番別・人身事故発生状況

(1) 発生状況

区 分	件 数			死 者			負 傷 者		
	R1年	30年	前年比	R1年	30年	前年比	R1年	30年	前年比
八 幡	120	159	-39				147	182	-35
稲 川	87	103	-16				110	125	-15
新 川	106	100	6	1		1	129	125	4
曲 金	104	136	-32	1	1		123	164	-41
小 鹿	106	94	12				134	111	23
東 豊 田	168	229	-61		1	-1	203	272	-69
石田中村町	165	186	-21	1		1	195	236	-41
中 島	129	129			1	-1	162	155	7
高 松	125	149	-24		1	-1	155	183	-28
久 能	19	31	-12				26	43	-17
丸 子	181	231	-50	1	1		206	289	-83
下 川 原	175	165	10	1	1		223	191	32
用 宗	55	56	-1	1	1		78	73	5
合 計	1,540	1,768	-228	6	7	-1	1,891	2,149	-258

(2) 類型別件数

区 分	人 対 車 両				小 計	車 両 相 互						小 計	車 両 単 独 他	踏 切	合 計
	対・背面 通行中	横 断		そ の 他		正 面 衝 突	追 突	出 会 い 頭	追 越 等	右 左 折	そ の 他				
		横 断 歩 道	そ の 他												
八 幡	3	3	2	1	9		25	46	2	16	22	111			120
稲 川	1	12	1	1	15	1	28	23	1	10	6	69	3		87
新 川	1	7		3	11		25	30	1	20	15	91	4		106
曲 金		4	2	4	10		30	28		16	17	91	3		104
小 鹿	4	4	1	4	13		22	42	2	17	8	91	2		106
東 豊 田	1	3	2		6	1	49	52	4	33	18	157	5		168
石田中村町	3	6	4	4	17		38	72	2	13	18	143	5		165
中 島	1	2	3	1	7		41	50	1	12	11	115	7		129
高 松		5	3	2	10	1	31	50		15	13	110	5		125
久 能						1	7	6		2	2	18	1		19
丸 子	1	7	2	2	12	1	88	31	5	28	11	164	5		181
下 川 原	2	9	4	4	19	2	62	47	1	26	17	155	1		175
用 宗	1			1	2	1	25	13		6	7	52	1		55
合 計	18	62	24	27	131	8	471	490	19	214	165	1,367	42		1,540